

# 校長便り 怒濤 高

県立糸満高校

平成29年 7月11日 (火)  
校長 辻上 弘子  
第 7 号

## 選ばれし精鋭たちの大活躍 & キーマン軍団の凄すぎる応援力

9日(日)またまた球場ポールに紫の校旗がはためきました。格段の圧倒的な応援力がセルラー球場を支配したと感じました。それこそ一戦毎にのめり込んでしまいます。4強をかけた試合でしたし「今日が一番の大試合です。」「沖尚に勝ったら甲子園ですよ。」などとお声かけ頂きながらも、ご父母の皆さまのいつも以上に気合いの入っている様子がわかりました。今回初お目見えの吹奏楽部も応援席でひときわ力強く華やかでしたし、1点先制した時などはキーマン軍団、まるで試合に勝ったかの如くの喜び具合で、その勢いを応援へと繋げておりました。スタンドを黄色に染め、生徒らが一団となり声を張り上げ一斉に黄メガホンを振る様子は、挨拶上手で活発な糸高生らしさが出ていて最高の学校アピールでございました。真玉橋監督の見事な采配ぶりに感激しながら、皆で意気揚々と引き揚げたわけです。暑い中 しかもお忙しい週末に、職員はもちろん多くの皆さまがわざわざ応援に足を運んで下さることには、やっぱり驚いてしまいます。心より感謝申し上げます。翌日には東京在住 前任の前新校長先生から激励電話を頂き、皆さまによろしくと言う事でありました。沖縄を離れてもこの様に糸高に想いを巡らせて下さる方々は、おそらく大勢いらっしゃるのだろうと考えると、身の引き締まる思いです。15日(土)準決勝 興南高校と対戦します。グラウンドの「甲子園で校歌を歌おう」を毎日目にしながら早朝練習に励む部員たち、何だか手繰り寄せする予感がしています。

## 11日(火) 校内弁論大会 じっくりと耳を傾けました

弁士達は、良くここまでというくらい仕上げてきました。懸命に披露し、聴衆もそれに応え、両者で密度濃い時間を作ってくれました。アトラクションで合唱やダンス 県英語スキット優勝作品ハリーポッター、さすが糸高生。